

KANSAI ウォーク 2015

第2回大会 奈良エリア

関西の世界遺産エリアをめぐる。
東大寺、春日大社がある奈良世界遺産歴史コース！

コースマップ

スペシャルコース(約13km)

- 1.奈良公園登大路園地 ▶ 2.興福寺 ▶ 3.猿沢池 ▶
- 4.元興寺 ▶ 5.今西家書院 ▶ 6.頭塔 ▶ 7.白毫寺 ▶
- 8.新薬師寺 ▶ 9.不空院 ▶ 10.志賀直哉旧居 ▶
- 11.春日大社 ▶ 12.若草山 ▶ 13.手向山八幡宮 ▶
- 14.二月堂 ▶ 15.般若寺 ▶ 16.奈良少年刑務所 ▶
- 17.転害門 ▶ 18.大仏池 ▶ 19.東大寺 ▶ 20.奈良公園登大路園地

ファミリーコース(約8km)

- A.奈良公園登大路園地 ▶ B.興福寺 ▶ C.猿沢池 ▶ D.春日大社 ▶ E.若草山 ▶ F.手向山八幡宮 ▶ G.二月堂 ▶ H.般若寺 ▶ I.奈良少年刑務所 ▶ J.転害門 ▶ K.大仏池 ▶ L.東大寺 ▶ M.奈良公園登大路園地



➡ スペシャルコース ➡ ファミリーコース

全コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。
KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を要するときは…

+ **?** 大会本部 (Central Site) ・救護 (First Aid)
TEL/0742-27-6330

※この電話は、大会当日のみ有効です。

主催 産経新聞社

特別協賛

今日と愛する
LION

協賛

スーパー
スポーツゼビオ



後援

奈良県、奈良県教育委員会、
奈良県ビジターズビューロー、
奈良市、奈良市教育委員会、
奈良市観光協会、近畿日本鉄道(株)

協力

大阪ウォーキング連合

企画運営

ムーヴエンタテインメント



参加事業

奈良エリア

関西の世界遺産エリアをめぐる。東大寺、春日大社がある奈良世界遺産歴史コース! コースの見所



1.A. 奈良公園登大路園地

奈良公園の玄関口。明治に官有地となった興福寺旧境内地を公園地としたことから、奈良公園の歴史が始まる。最も古くに開設された園地である。(参考文献:奈良公園クイックガイド)



2.B. 興福寺

最盛期には寺の建物の数が175もあった大寺である。有名な五重塔を始め、東金堂、阿修羅像などを安置する国宝館があり、新御能や節分の鬼追いなど古来の日本文化を伝える行事も多く残っている。(参考文献:奈良公園クイックガイド)



3.C. 猿沢池

興福寺が行う放生会(ほうじょうえ)の池として、奈良時代に人工的に造られた。放生会とは、万物の生命をいつくしみ、捕らえられた生き物を野に放つ宗教儀式である。現在、猿沢池園地として整備され、市街地に近いかもあって市民の憩いの場となっている。(参考文献:Wikipedia)



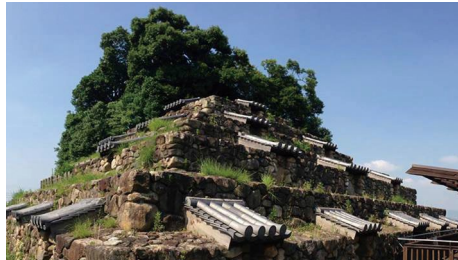
4. 元興寺

日本最初の本格的伽藍である法興寺(飛鳥寺)が平城遷都にともない、蘇我氏寺から官大寺に性格を変え、新築移転されたのが、元興寺(佛法元興の場、聖教最初の地)である。(参考文献:元興寺HP)



5. 今西家書院

今西家書院は永く興福寺大乗院家の坊官を努められた福智院氏の居宅を大正13年(1924)、今西家が譲り受けました。その後文化財保護法の施行に伴い、昭和25年(1950)、重要文化財となりました。角柱・障子・襖など書院造りの要素は、現代和室の様式へと広く受け継がれている。(参考文献:春鹿HP)



6. 頭塔

史跡 頭塔は東大寺南大門から南に約1kmのところにある、土壇からなる非常に珍しい奈良時代の塔。かつて頭塔は、奈良時代の僧玄昉の頭を埋めた墓との伝承があったため、この名称の由来とされてきた。頭塔の造営については、神護景雲元年(767年)に東大寺の僧で二月堂修二会(につどうしゅにえ)行法(お水取り)を創始した実忠が、東大寺別当の良弁の命により造った塔であるとされている。(参考文献:奈良県HP)



7. 白毫寺

寺伝によれば天平19年(747)に光明皇后が、聖武天皇の眼病が治るように行基に建立させ、七仏薬師如来を安置したといわれている。かつては七堂伽藍が整った由緒ある寺院だったが、現在は本堂(国宝)だけが残っている。東門・南門・鐘楼・地蔵堂はいずれも鎌倉時代の建造で重文に指定されている。(参考文献:奈良市観光協会公式HP)



8. 新薬師寺

高円山のふもとにあり、境内からの展望は大変素晴らしい。雲龍元年(715)志貴皇子の没後、その地を寺としたのに始まるが伝えられ、鎌倉時代に再興された。現在は本堂と御影堂などが残っている。境内には天然記念物の五色椿が植えられており、奈良三名椿の一つとして有名。(参考文献:奈良市観光協会公式HP)



9. 不空院

「大乗院寺社雑事記」などによると、不空院には奈良時代、中国から渡来された鑑真和尚が住まわれたとの記述があり、平安時代・弘法大師空海が、興福寺南円堂のひな形として、ここ不空院に八角円堂の建立を提案し、願文を書かれたと言われている。また、別称「福井之大師」と呼ばれ、女人救済の寺としても信仰を集めている。(参考文献:奈良市観光協会公式HP)



10. 志賀直哉旧居

志賀直哉が昭和4年(1929)から9年間住んだ旧居。「暗夜行路」はここで完結した。近代的で、自然と平和と調和と静を愛した、文人直哉の人間性が偲ばれる。(参考文献:奈良市観光協会公式HP)



11.D. 春日大社

一の鳥居を抜けて長い参道を行くと、鮮やかな朱塗りの社殿が、緑濃い杉木立の中に浮かぶように姿を見せる。社殿と回廊には釣燈籠が、参道両側には石燈籠が並び、すべての燈籠に火が入る万燈籠の日(2月・8月)は幽玄のものである。(参考文献:奈良公園クイックガイド)



12.E. 若草山

奈良公園を訪れて最初に目に飛び込んでくる景色、それが芝生に覆われた三つ重の山、若草山である。若草山は、標高342メートル、面積33ヘクタールの芝生に覆われた山で、山頂には、5世紀頃に築造されたといわれる史跡驚塚古墳がある。毎年1月には、若草山焼が行われており、夜空をこがす社殿さまに、炎の祭典といわれるにふさわしい行事だ。(参考文献:奈良公園クイックガイド)



13.F. 手向山八幡宮

紅葉の名所、手向山の山麓にあり天平勝宝元年(749)東大寺大仏建立のため、九州豊前国(大分県)宇佐八幡宮より東大寺守護の神としてむかえ、まつられた。(参考文献:奈良市観光協会公式HP)



14.G. 二月堂

旧暦2月に「お水取り(修二会)」が行われることからこの名がある。本尊は大観音(おおかんのん)、小観音(こがんのん)と呼ばれる2体の十一面観音像で、どちらも何人も見ることを許されない絶対秘仏である。建物は2005年12月、国宝に指定された。(参考文献:東大寺HP)



15.H. 般若寺

般若寺は、奈良市北部・奈良坂に位置する真言律宗の寺院。山号は法性山、本尊は文殊菩薩。コスモス寺の名で知られる。般若寺門前を南北に通る道は「京街道」と呼ばれ、大和(奈良県)と山城(京都府)を結ぶ、古代以来重要な道であった。般若寺の創建事情や時期については正史に記載がなく、創立者についても諸説あり、正確なところは不明である。ただし、般若寺の境内からは奈良時代の古瓦が出土しており、奈良時代からこの地に寺院が存在していたことは確かである。(参考文献:Wikipedia)



16.I. 奈良少年刑務所

奈良少年刑務所は、法務省矯正局の大阪矯正管区に属する刑務所。全国7箇所の子少年刑務所の一つ。前身は奈良監獄で、当時明治41年(1908)に竣工した山下啓次郎設計による建築物が現存する。(参考文献:Wikipedia)



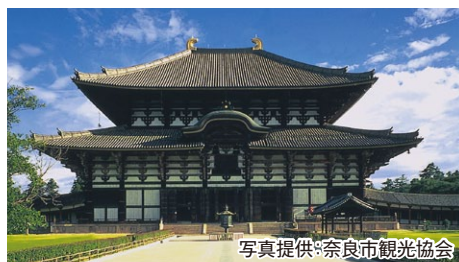
17.J. 転害門

境内西北、正倉院の西側にあり、三間一戸八脚門の形式をもつ堂々とした門。平重衡の兵火(1180)、三好・松永の戦い(1567)の2回の戦火にも焼け残った寺内で数少ない建物のひとつで、天平時代の東大寺の伽藍建築を想像できる唯一の遺構である。なお、10月5日の転害門祭では、この基壇上において手向山八幡宮の祭礼が行われることになっている。(参考文献:東大寺HP)



18.K. 大仏池

東大寺大仏殿を借景に各種大木が茂り、背景には春日山、若草山、御蓋山が稜線を並べ、前景となる池の水面に反転させている。ライトアップされた偉大な大仏殿とそれを映し出す水鏡が美しい。(参考文献:奈良県HP)



19.L. 東大寺

天平文化の象徴といってもよい寺で、世界最大の木造建築である大仏殿や、見事な彫像群が並ぶ法華堂、伝統行事の「お水取り」の舞台である二月堂など、全てを見て回するには、一日かけても足りないほどである。(参考文献:奈良公園クイックガイド)



小学生以下のお子様対象のクイズです!

こどもクイズ

問題! クイズに答えて記念品をゲット!
奈良公園にたくさんいる動物はなんでしょう?
①鹿 ②トナカイ ③カンガルー

答え